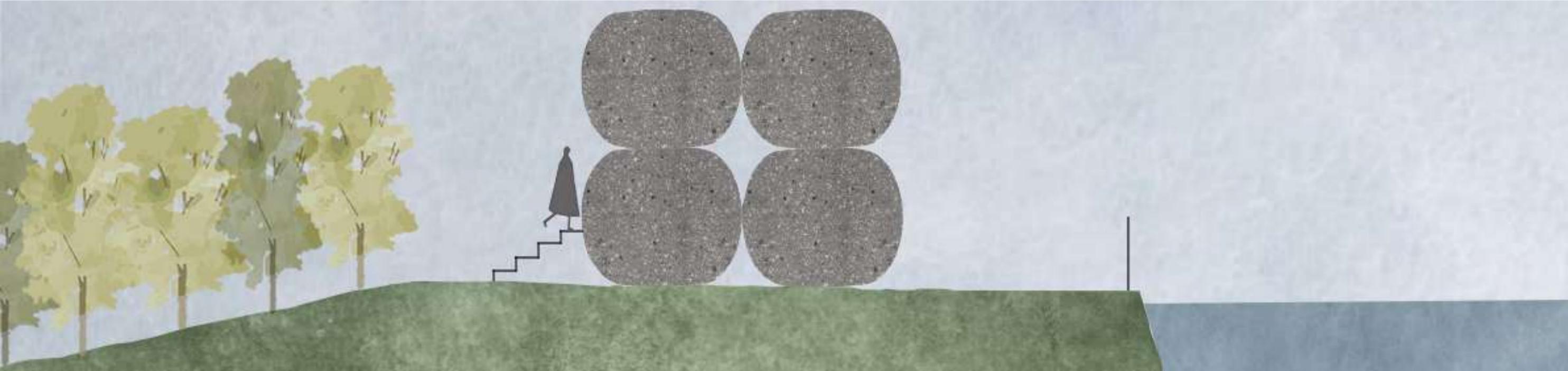
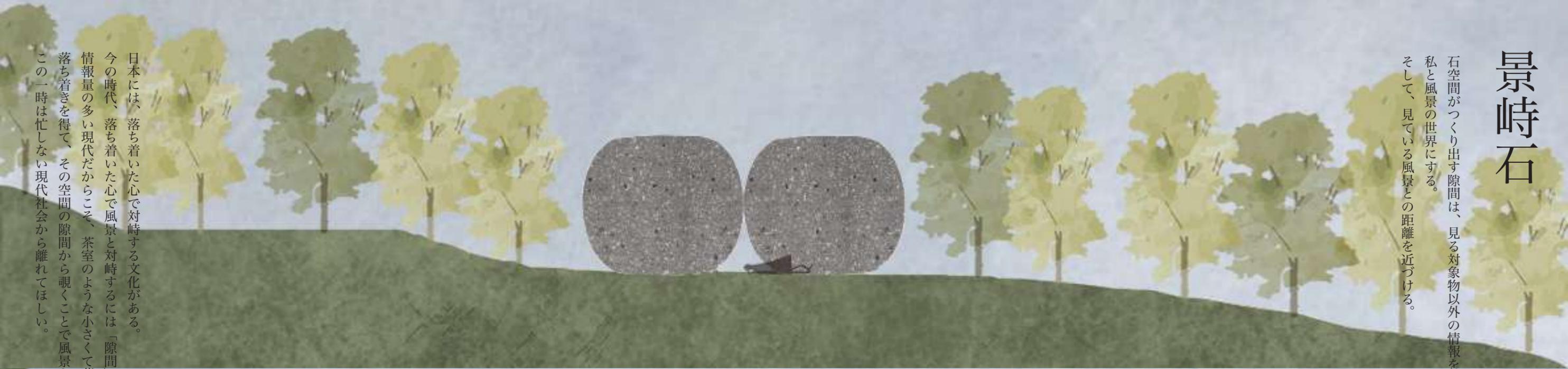


景峙石

石空間がつくり出す隙間は、見る対象物以外の情報を視界から排除し、私と風景の世界にする。そして、見ている風景との距離を近づける。



日本には、落ち着いた心で対峙する文化がある。
今の時代、落ち着いた心で風景と対峙するには「隙間」が必要だ。
情報量の多い現代だからこそ、茶室のような小さくて薄暗い空間に入ること
落ち着きを得て、その空間の隙間から覗くことで風景と対峙できる。
この一時は忙しい現代社会から離れてほしい。